

### 概要

#### 【目的】

協会けんぽの被扶養者の健診受診率は 2015 年度全国平均 21.0%、愛知支部 19.8%と健康保険組合 47.3%と比較して健診受診率は低調であり、被扶養者の健診の受診に向けた対策が急務となっている。そこで、被扶養者に健診を受診してもらいたいという共通の目的を持つ、協会けんぽ愛知支部と企業が協力して被扶養者への受診勧奨を行うことにより、健診受診率向上を目指した。

#### 【方法】

協会けんぽが「被保険者(夫)の勤務先の事業主」名で被扶養者あてに「特定健診受診のお願い」の手紙を送付する。手紙を受けとった被扶養者には受診状況を被保険者(夫)の勤務先に報告いただく。また、この手紙に合わせて被保険者(夫)からも被扶養者に受診するよう声掛けをしてもらう。これらにより「夫の会社の社長がわたしの健康まで気遣ってくれている」、「会社に報告であれば放置できない」といった心理面への働きかけを行うことで被扶養者の受診率向上を目指した。

#### 【結果】

2016 年度参加企業 465 社、対象者 6,019 名の受診率は 31.9%であった。単年度の単純な比較ではあるが、協会けんぽ愛知支部全体の受診率は 21.8%であり、10.1%上回る成果を得た。

#### 【考察】

「奥様にも健診プロジェクト」は、被扶養者の健診受診率向上策として有効であることが検証できた。

今後はさらに参加企業の拡大と対象者の受診率向上を図るため、「奥様にも健診プロジェクト」事業をより効果的かつ効率的な事業へ改善し、他の協会けんぽ支部、さらには総合健保組合の被扶養者の特定健診受診率向上策として展開が行えるよう、事業を進めて行きたいと考えている。2017 年度は 8 月 31 日現在で 891 社となり、2016 年度の 465 社からすでに倍近く増加している。

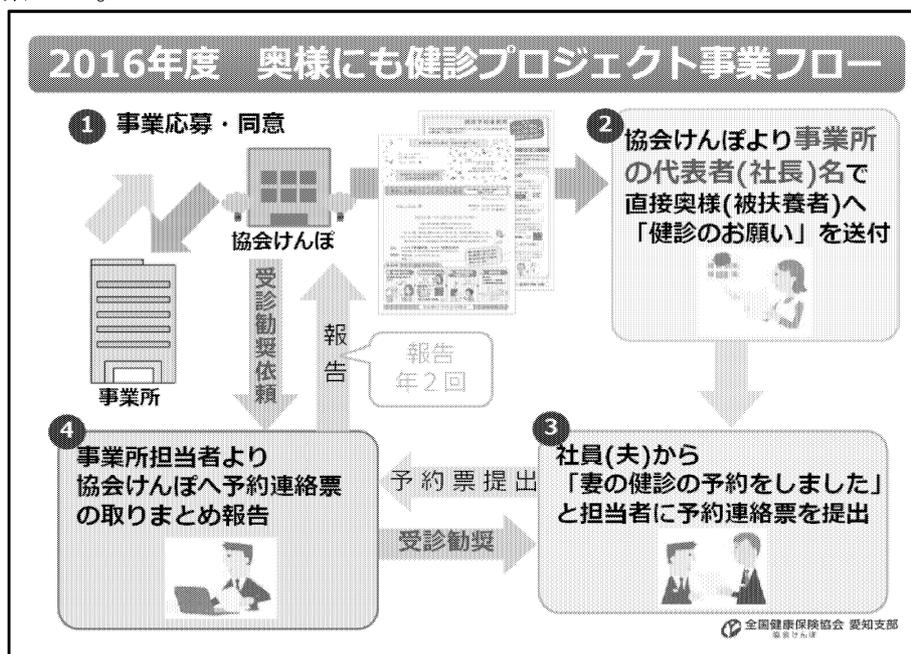
## 【目的】

2008年より各市町村で実施していた住民健診を各保険者が特定健診として実施することになって以降、各被用者保険の保険者は被扶養者（従業員の家族）の健診受診率向上に悪戦苦闘している。特に協会けんぽの被扶養者の健診受診率は2015年度全国平均21.0%、愛知支部19.8%であり、健康保険組合47.3%と比較して健診受診率は低調であり、被扶養者の健診の受診に向けた対策が急務となっている。

また、企業にとっては、労働力不足が深刻化する中、従業員の看護・介護離職を防止するため、従業員だけではなくその家族の健康維持も重要となっている。しかし、協会けんぽの加入企業はほとんどが中小・零細企業であり、従業員とその家族の健康は重要な問題であるが、資金力・マンパワーが十分でなく、自社で取り組みを行うのは限界がある。さらに、被扶養者の健診受診は個人に委ねられているため、健診を受診するきっかけが与えられない状況がある。そこで、被扶養者に健診を受診してもらいたいという共通の目的を持つ、協会けんぽ愛知支部と企業が協力して被扶養者への受診勧奨を行うことにより、健診受診率向上を目指した。

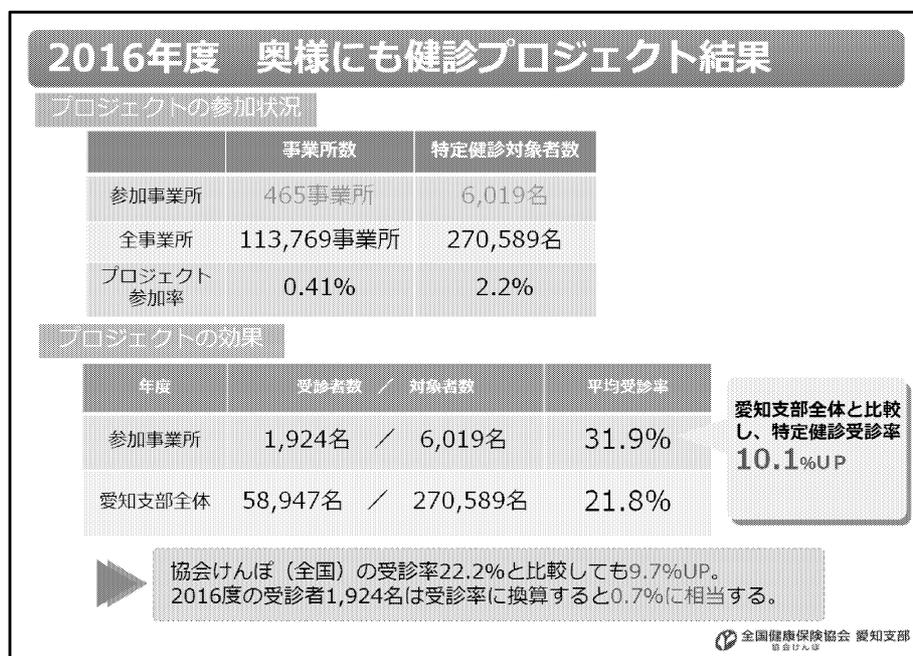
## 【方法】

協会けんぽが「被保険者(夫)の勤務先の事業主」名で被扶養者あてに「特定健診受診のお願い」の手紙を送付する。手紙を受けとった被扶養者には受診状況を被保険者(夫)の勤務先に報告いただく。また、この手紙に合わせて被保険者(夫)からも被扶養者に受診するよう声掛けをしてもらう。これらにより「夫の会社の社長がわたしの健康まで気遣ってくれている」、「会社に報告であれば放置できない」といった心理面への働きかけを行うことで被扶養者の受診率向上を目指した。



## 【結果】

2016年度参加企業465社、対象者6,019名の受診率は31.9%であった。単年度の単純な比較ではあるが、協会けんぽ愛知支部全体の受診率は21.8%であり、10.1%上回る成果を得た。



## 【考察】

「奥様にも健診プロジェクト」は、被扶養者の健診受診率向上策として有効であることが検証できた。なお、事業を行う中で、企業の従業員だけでなく、その家族の健康維持に対する関心が高くなっていることから当事業への期待が大きくなっていることが感じられた。

なお、本事業は実施方法がシンプルで、他の協会けんぽ支部、総合健保組合でも実施可能であると考えている。

今後の展開としては、参加企業の事務負担を軽減することで参加率を上げることを考えている。実際、2017年度は8月31日現在で891社となり、2016年度の465社からすでに倍近く増加している。

また、対象者の方に確実に受診してもらえるよう、アンケートにより未受診理由を把握し、手紙の内容をより効果的に改善することを考えている。

#### **【備考】**

第4回協会けんぽ調査研究報告会で発表。

「第6回健康寿命をのぼそう！アワード」（生活習慣病予防分野）

厚生労働大臣優秀賞受賞。

2017年度愛知県公衆衛生研究会で発表。